

おおとり通信

八戸市立図南小学校
学校だより
平成28年度第10号
H29. 3. 1発行



言えますか？ 人を元気にする言葉

校長 馬場悦子

「死ね」「黙れ」「うるせー」「消えろ」 (冒頭から汚い言葉ですみません。)

これは、二学期に本校の子どもたちが、「人から言われたくない言葉(ちくちく言葉)」として挙げたワースト4です。また、先日行ったいじめに関するアンケートでは、人からちくちく言葉を言われたことがある子どもの数は大変多かったのですが、「言ったことがある。」と答えた子どもは、ほとんどいませんでした。これは、どういうことでしょうか。

キャラクターが簡単に死んだり、生き返ったりするゲームをしていると、子どもたちは同じような軽い感覚で「死ね」を使っているのかもしれませんが、言われた側は心にぐさっと刺さっている場合があります。子どもたちには、自分の都合だけでなく、相手の気持ちを考えて行動できるやさしい子になってほしいと思います。

そのためには、実体験をたくさん積むことによって心を鍛えることが効果的です。例えば、知人のお子さんで、親戚の方が亡くなりお葬式に参列したら、「死ね」という言葉を使わなくなったという話を聞きました。このように、子ども時代は生身の人間の体・心・行動や自然にたくさん触れさせて感情や感性を育てたいものです。

学校は、いろいろなお子さんが同じ教室で活動をしているので、人間関係づくりの勉強になります。相手の気持ちを考えてふわふわ言葉をかけられるか、気分のままちくちく言葉を言うかではその

子どもたちが考えた ふわふわ言葉

大丈夫だよ よかったね
すごいね すてきだね
ありがとう ドンマイ
さすが！ 頑張ったね
一緒にがんばろう
友だちだよ その調子
そうそう 一緒に遊ぼう
大好きだから泣かないで
何か手伝おうか？

先の関係が大きく変わります。まだまだ未熟な子どもたちですから、まず、ふわふわ言葉の飛び交う環境で豊かな心を育てたいものです。心の豊かな子どもは、困難に遭っても負けないたくましさ、人を思いやるやさしさも持ち合わせるからです。

「子どもは、大人のつくる空気を吸って生きている」、と言われます。よくなってほしいという思い余ってつい指摘ばかりしてしまふ事はないでしょうか。ご家庭におかれましては、お子さんにふわふわ言葉(元気にする言葉)をたくさんかけていただき、豊かな心が育まれる空気づくりをお願いします。

入賞おめでとう！

▶八戸市小学校図画工作展

【描画の部】	入選	4年	滝田	6年	岩館
【版画の部】	入選	3年	大沼	5年	工藤
【工作の部】	入選	1年	田中	2年	西田
		3年	坂本	4年	笹本
		5年	北城	6年	村山

▶第76回全国教育美術展

入選 4年 三浦

▶第45回八戸市ふれあい作品展

参加賞 3年 上村

▶第12回ABAカップフットサル大会

【U-12】優勝 図南SSS

▶第14回全国ホープス選抜卓球大会青森予選会

【3年生以下の部】第1位 3年 馬場



えんぶり鑑賞会

2月20日



春を呼ぶえんぶりは、子どもたちに地域への誇りと愛着を育むことができる伝統文化です。今回は、6年生の村山君が太夫で参加していて、恵比寿舞などの子どもさんたちもたいへん上手で、伝統文化のすばらしさを伝えてくれました。

振り返れば子どもの頃、雪の舞う浴道で祖父の肩車から見たえんぶりとお囃子の音色は、今でも忘れることはありません。地域への愛着を育てるには、何を見るかもですが、どこで誰と見るかも重要だと思います。

毎年2月17日は、中心街で一斉摺りが行われる他、かがり火えんぶりやお庭えんぶりなど、風情豊かなえんぶりを鑑賞できますので、今度ご家族で出かけてみてはいかがでしょうか。寒さの中で体験する家族の温かさ、幻想的なえんぶりの印象など、様々な感動が子どもたちの心に刻まれるにちがいありません。

3月

日曜	行事
1水	6年生を送る会
2木	お話タイム
3金	クリーン大作戦 5時間授業
4土	
5日	
6月	5時間授業
7火	4・5・6年生6時間授業
8水	音楽朝会
9木	5時間授業
10金	臨時全校集会 5時間授業 防災教育の日
11土	
12日	
13月	
14火	委員会活動
15水	全校朝会 卒業式予行
16木	5時間授業
17金	卒業式
18土	
19日	
20月	春分の日
21火	4・5年生6時間授業
22水	
23木	給食最終日
24金	修了式 離任式
25土	春休み
26日	
27月	
28火	
29水	
30木	
31金	

※4月6日 全校出校日
※4月7日 入学式